



学校だより

北海道大樹高等学校

〒089-2155 広尾郡大樹町緑町1番地

TEL 01558-6-2063 FAX 01558-6-2868

HP <http://www.taiki.hokkaido-.ed.jp>

文責 校長・高橋 豊

このまちの、すべてが教材です。

夏休みを迎えて この4か月を振り返ってみましょう。

昨日で4月からの学校生活にひと区切りをつけ、いよいよ今日からは夏休みとなりました。まずはこれまで、勉強や部活動、そして学校行事など、それぞれの目標に向かって毎日頑張ってきたみなさん、心から「お疲れ様」という言葉を送ります。

この4ヶ月間を振り返ってみると、みなさんの輝く笑顔と一生懸命な姿が、私の心にたくさん残っています。

1年生を迎えた春の入学式から始まり、日々の授業はもちろん、2・3年生の大樹高校ならではの「地域」をテーマにした探究活動では、この大樹町という素晴らしいフィールドで、地域の方々と一緒に生き生きと学ぶ姿を見ることができました。

学校行事では、何と言っても心に残ったのが学校祭です。クラスみんなで意見を出し合い、時には悩みながらも準備を進め、一つのものを作り上げたエネルギーは本当に素晴らしかったと思います。ステージでの発表やクラス展示で見せてくれた笑顔、そして仲間を思いやって声を掛け合う姿に、私は喜び、嬉しさ、感動を覚えました。各部活動での大会や高文連茶道当番校での頑張り、宇宙航空サークルや地域探究サークルの地域イベントなどでの取り組みも含め、学校ホームページやSNSで紹介されるみなさんの活躍は、校内だけでなく、大樹町全体を明るく活気づけてくれました。

さて、今日からの夏休みを迎えるにあたって、みなさんにお願いしたいことが2つあります。

1つ目は、「自分らしい充実した時間を過ごすこと」です。

夏休みは、自分の時間を自由にデザインできる貴重なチャンスです。進路に向けて集中的に勉強する人、部活動で汗を流す人、スケジュールいっぱい友達と思い出作りに励む人、自分の趣味をとことん楽しむ人、目標は人それぞれでかまいません。「今年の夏、これを頑張ったぞ!」と胸を張れるような、ワクワクする時間にしてください。

2つ目は、とにかく「自分の命と健康を一番に大切にすること」です。



どんなに楽しい思い出も、みなさんの無事があってこそです。水辺の事故や交通事故には絶対に気をつけてください。熱中症対策もしっかり行い、SNSを使う時も相手への思いやりを忘れないでください。もし悩みや不安なことが出てきた時には、一人で抱え込まずに、いつでも家族や学校の先生たちを頼ってください。

最後に、生徒のみなさんも先生方も、「やる時はしっかり学び、あるいは、しっかり働く。そして、休む時は全力でしっかり休む!」。このメリハリこそが、次のステップへ向かう大切なエネルギーになります。この夏休み28日間は、心と体をしっかり休め、それぞれのリフレッシュの時間を大切にしてください。8月は21日（金）がスタートです。その時には、みなさんそして先生方全員と、笑顔で元気に再会できることを楽しみにしています。

素敵な28日間になりますように。



大樹町社会福祉協議会より 冷たいゼリーをいただきました。

今年の夏は、昨年度があまりにも暑い7月だったこともあって、「まだマシなほうか…」というところですが、夏休み期間中も、引き続き、熱中症対策は必要です。

今年もこの暑い夏を乗り切ってほしいという思いから、大樹町社会福祉協議会より、生徒全員に、冷たいゼリーをいただきました。本当にありがとうございます。代表して生徒会長が受け取り、生徒には昼休みに配られました。

